



西武新宿線沿線

まちづくり通信



発行：平成23年4月 杉並区 都市整備部 都市計画課 鉄道立体担当

西武新宿線沿線の各駅周辺で、地域の皆様がまちづくりに取り組んでいます。



現在の西武新宿線沿線風景

西武新宿線沿線風景 昭和25年頃



下井草駅 昭和28年頃



— 創刊にあたって —

杉並区内の西武新宿線沿線地域は、みどりやオープンスペースが多く、土地区画整理事業の実施により良好な街区基盤が形成されています。一方で、踏切での交通渋滞などによる安全な歩行者空間の不足、駅の結節機能が不十分などの課題を抱える一面も見られます。

区が昨年実施した「西武新宿線沿線まちづくりアンケート調査」では、開かずの踏切について約9割の方が、早期に解消を望むと回答しており、さらに、駅周辺のまちづくりへの参加意向についても、多くの方が参加や情報の提供を望むなど、まちづくりへの関心の高さがうかがえました。

また、杉並区に隣接する中野区の「中井駅～野方駅間」では、昨年10月に連続立体交差事業の都市計画案が示されています。

杉並区では、こうした背景から、西武新宿線沿線地域のまちづくりを区民の皆様と協働で進めてまいります。

そこで、地域の皆様に沿線まちづくりに関する情報をお届けするため「西武新宿線沿線まちづくり通信」を発行することになりました。不定期ではありますが、沿線まちづくりの情報を発信してまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



西武新宿線沿線まちづくり

西武新宿線の各駅において、区民の皆様がまちづくりに取り組んでいます。

現在は、各駅周辺の町会・自治会、商店街・商店会、小学校PTAの方々に構成される「まちづくり勉強会」として、各駅周辺のまちの現状確認、課題の抽出を行っています。

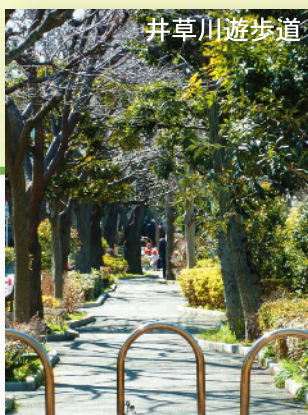
今後は、広く区民の皆様を交えた組織「まちづくり協議会」設立に向けて活動することとなります。[※]

協議会設立後は、まちの課題を踏まえて、様々な世代の方々が、様々な視点から意見を出し合い、その上で描いたまちの将来像を区に提案することを目標として取り組む予定です。

区では、こうした地域の活動を支援するとともに、協議会からの提案をできるだけ反映するよう努めてまいります。

ここでは、各勉強会の活動についてご紹介いたします。会の活動に関心のある方、参加を希望される方は、区担当までご連絡ください。

※ まちづくり協議会：杉並区まちづくり条例に基づき区長が認定します。
まちづくり構想等を区長に提案することができます。



井草川遊歩道

下井草駅周辺地区まちづくり勉強会

駅周辺の町会・自治会、商店街・商店会、小学校PTAの代表者が、昨年6月に集まり、月1回程度でまちづくりの進め方や駅周辺の課題について意見交換をしてきました。

10月からは、まちづくりコンサルタントを交え、まち歩きを実施することなどで活発な意見交換を行ってきました。まちの課題として、旧早稲田通りの歩道が狭く段差が多いなどの意見が挙げられ、後世に残したいものとして、地域に点在する屋敷林・井草川遊歩道の保存などの意見が挙げられています。

また、現在は参加者も少しずつ増えて、より活発な意見が交わられるようになりました。今後は、まちづくり協議会設立に向けての準備に取り組んでいきます。

会長 矢島謙一



《勉強会の検討区域》



《勉強会の様子》

井荻駅周辺地区まちづくり勉強会



《勉強会の様子》



《勉強会の検討区域》

昨年6月に8つの町会・自治会、商店街振興組合、2つの小学校PTAの代表で構成される20名を超える有志が、まちづくりに関する勉強を始めました。

10月、杉並区へまちづくり活動の自主的団体として登録したことを機に、まちづくりコンサルタントを交えてまち歩きを実施しました。

交通結節点としての駅周辺エリアにおける現況課題の抽出や地域資源の保存活用について確認をし、地域でまちを考えることの大切さを再認識しました。まちづくりに対する意識も高まってきたところです。

今後は、井荻のまちの将来像を考える組織としてのまちづくり協議会設立に向けた準備に取り組んでいきます。

会長 井口哲次郎



井草森公園

上井草駅周辺地区まちづくり勉強会

上井草駅周辺の町会、商店街、小学校PTAの代表者が集まり、昨年6月から月1回程度、10人前後のメンバーで、駅周辺の課題について意見交換を行い、まちづくりについて検討してきました。

10月からは自主的団体として区に登録の手続きを行い、まちづくりコンサルタントを交え、まち歩きを行うなど、まちづくりの視点から検討することにより、さらに活発な意見交換が行われるようになりました。

地域のまちづくり資源として「旧井草川」などの歴史資源やスポーツ施設などに着目する意見も挙げられています。

現在、活動の輪を広げるため、まちづくり協議会設立を目指した検討を行なっています。

会長 鈴木定雄



上井草スポーツセンター



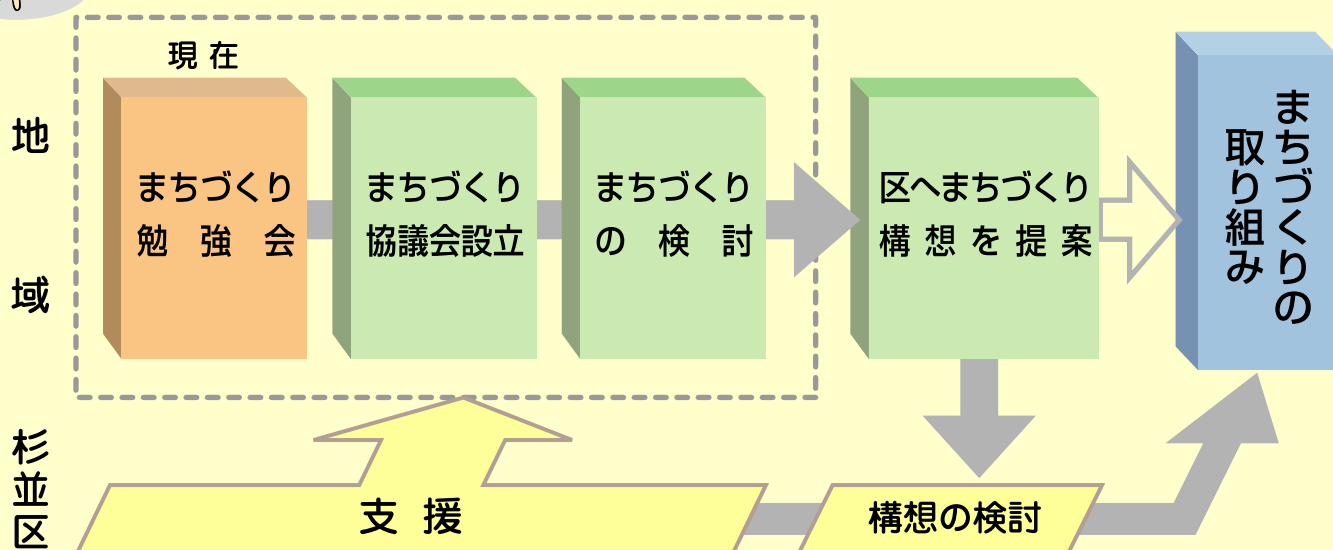
《まち歩きの様子》



《勉強会の検討区域》



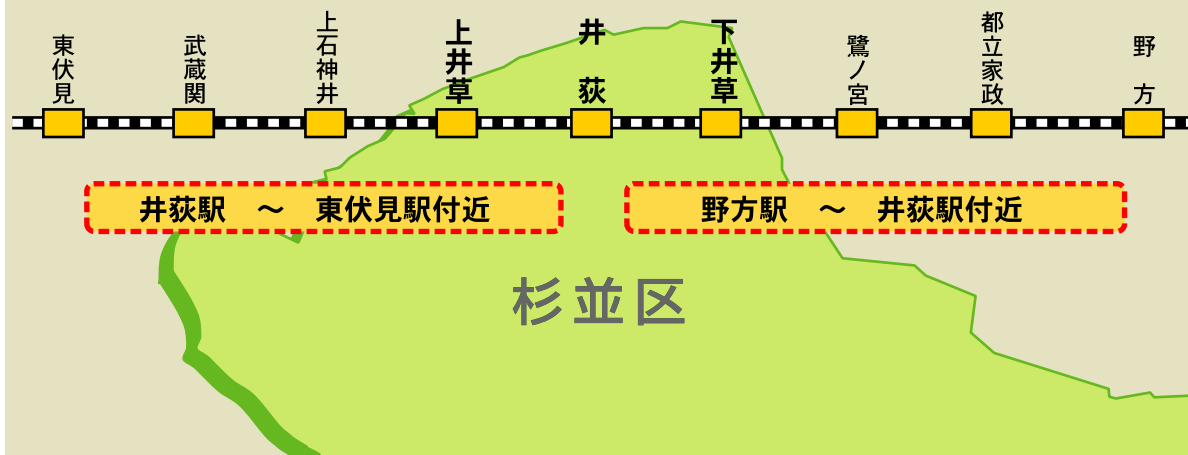
西武新宿線沿線まちづくりの進め方



連続立体交差事業について

○連続立体交差事業

都市部における道路整備の一環として、道路と鉄道との交差部において、鉄道を立体化することによって多数の踏切を一挙に除却し、踏切渋滞、事故を解消するなど都市交通を円滑化するとともに、鉄道により分断された市街地の一体化を促進する事業です。本事業の効果を高めるためには、沿線地域のまちづくりを一体的に進めていくことが重要です。



区内を含む西武新宿線「野方駅～井荻駅付近」「井荻駅～東伏見駅付近」は、平成16年6月に公表された「踏切対策基本方針」（東京都）において、鉄道立体化の検討対象区間に選定されました。

その後、平成20年6月に連続立体交差事業の事業候補区間として位置付けられました。

問い合わせ先：杉並区 都市整備部 都市計画課 鉄道立体担当
TEL 03-3312-2111 内線 3504
FAX 03-5307-0689